

③研修の感想をお書きください。（芝田先生の講話で心に残ったことなど）

不登校の原因を見つめ直すことは、不登校傾向の子の立場になって考えることにつながるため、とても大切と感じました。ありがとうございました。

「子どもの立場から時間を考える」という子ども主体に立ち返ることの大切さについて受けとめることができました。広島県立教育センター（企画部）では、「子どものウェルビーイングには教職員のウェルビーイングが重要」という視点から、特に学校づくりの中軸として活躍するミドルリーダーのウェルビーイングについて研究を進めているところです。本日の芝田先生の御講話からも、学校づくりを考える際に、「子どもはどう感じているのだろう」「どう考えているのだろう」という視座をお借りして、向き合っていきたいと存じます。本日は誠にありがとうございました。

芝田先生のお話を拝聴しながら、教員が（私が？）ないがしろにしがちな「時間」のことを改めてよく考える時間となりました。何かの時間を削れば、何か不安になる...すごく悩む時間になりました。でも、教員の負担もあるが、子ども目線で時間を考える、とても大切な視点だなと感じています。本当にありがとうございました。

子供たちにとって楽しい、幸せな学校を目指しつつ、教員にとっても幸せな職場づくりはなかなか難しいですが、自分のできることからしてみたいなと思っています。

芝田先生、飯田先生、校内研修の件では突然のお電話にもかかわらず相談に乗っていただきありがとうございます。飯田先生、連絡をお待ちしています。今日はありがとうございました。



